

## しいたけ 栽培技術情報 No.3

県内の栽培環境は、この所の降雨や低温などの天候不順から、きのこの生育に大きく影響し、芽切ったものの大きくなるなど、全般的に発生最盛期はまだの状況です。しかし、今後の「週間天気予報」では、高温の日が連続して推移する予報となっておりますので、地域によっては『集中発生』となることが想定されます。

つきましては、前回の情報を参考にするとともに、今後の天候に注意しながら「効率的な労働配分による適期作業」の徹底を図られるよう即急な指導をお願いします。

**効率的な乾燥作業が必要です 被覆資材を活用して発生操作を行いましょう！**

### 効率的な乾燥作業をするために

採取ほだ場を計画的に設定し、乾燥能力（乾燥量や時間）を考慮した採取を行う。

乾燥機に入らないきのこは、エビラに並べて通風の良い所に置き、乾燥機のきのこが乾燥終了後、直ちに入れ替えして効率的な乾燥が出来るように予備作業を行う。

きのこの生育状況をよく把握し、被覆資材を活用して「被覆」と「取り外し」作業をこまめにして発生操作を行う（発生時期をずらす）。

【注意】バーナーが原因の火災に注意 乾燥機のバーナーは毎回点検

**高品質な乾しいたけ販売が大切です 乾燥したきのこは良質な環境で保管しよう！**

### 良質なきのこで保管するために

乾燥を終えたきのこは、出荷箱にポリ袋と防湿用ターポリンで二重に包装して仮保管する。

保管場所は、温度差が少なく湿度の低い場所に保管し、選別作業まで開封を避ける。

（ 担当：菊池 019-698-1337 ）